



中島よしはる

# なかよし通信

平成21年2月

発行者 豊島区公明党区議団 豊島区東池袋1-18-1

気軽に御相談を  
公明党控え室  
3981-1428  
自宅  
3910-1493

## 寒中お見舞い申し上げます。

日ごろより公明党並びに中島義春に対して、ご支援いただきまして心より御礼いたします。あわせて感謝申し上げます。

昨年のリーマンブラザーズの倒産をきっかけに誰もが創造できなかつた世界同時不況が進行しています。これを克服するため、政府は与党中心で作り上げ

た政策を補正予算という形にして1次・2次にわたって国会に提出しました。100年に1度と言われている現在の景気状況はただ事ではありません。与野党は協力してスピード感を以って政策を実現させることが必要です。

政策を速やかに実行し、景気回復につなげ、国民に安心をもたらすべきです。断じて政

局につなげるべきではありません。区に目を転じますと、区の危機的な財政状況も8年間の改革の断行により、三年間、連続黒字決算となりました。改革の成果があらわれてきたものと思えます。しかしバブル時代に作った負債は多く残っており一人当たりの借金や将来の世代への負担は二三区の中で一番重く、いまだ安心できる状況

ではありません。区は21年度予算案を内示会で説明いたしました。都からの財政調整交付金29億円の財源不足が生ずる中、大規模施設建設改修の先送り、改修経費の精査、国保会計繰越金の活用、経常経費の精査などやりくりをして編成された予算案です。

区民の目線で審議してまいります。宜しくお願いたします。